



ルー
テル

藤が丘だより

発行 月報委員会

発行日 2024年9月1日

No. 124

主は助けを求める人の叫びを聞き、
苦難から常に彼らを助け出される。

詩編 34 編 18 節 ・ 新共同訳



わたしの隣人に対して、一人のキリストになろう

行って、あなたも同じようにしなさい。

ルカによる福音書 10 章 37 節

ルター派キリスト教会 日本福音ルーテル藤が丘教会 牧師 佐藤和宏
〒227-0043 横浜市青葉区藤が丘 2-31-21 tel 045-973-2729/ fax 045-439-7009
URL:<https://www.jelc-fujigaoka.org/> mailto: fujigaoka@jelc.or.jp



今日の説教の準備をしていて、アニメ「アンパンマン」を思い起こしました。「アンパンマン」は、顔がアンパンとなっているのですが、お腹が空いている人を見つけると、その顔をちぎって差し出すのが物語の定番です。それを食べた人は、誰もが「おいしい」と答え、元気になるというわけです。

この自分の顔をちぎって食べさせるということについて、作者のやなせたかしさんは亡くなる一年前、93歳の時に受けたインタビューで、次のように言っています。「正義というのは犠牲なくしては実行できないということを表現したかった。」つまり、正義の名のもとに悪を断つ、これがいわゆる「正義の味方」と理解されるわけですが、やなせさんに言わせると、「犠牲無くしては実行できない」、これが正義なのだということです。

やなせさんがアンパンマンを手がけたのは「本当の正義」「決して変わる事のない正義」を伝えたかったからということでしょう。そして次のようにも語っています。「ひもじい人を助けるためには、自分も犠牲にならないと、いくらか自分も傷つくってことを覚悟しないと出来ないっていうのが、僕の中であってですね。ですから自分を捨てて相手を助けるっていう、そういう気持ちを入れたいと思ったわけです」。まるで聖書を読んだかのような理解ではないでしょうか。実際のところを、私は知りません。本当の正義のために、自ら犠牲となる。相手を助けるために自分を捨てる。ここにアンパンマンの姿と物語の本質がある。この事実イエス・キリストに通じるものがあると、私は思うのです。

さて、主イエスは「わたしは命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えるこ

とがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない」と言われただけではなく、そのために、主イエスは十字架の死を遂げられたのでした。やなしさんが「本当の正義を行うためには、自ら犠牲にならなければ」と考えたことに一致しているように映るのです。主なる神がイエス・キリストを通して示された、本当の正義とは、正しさを主張して、相手を正しくないと思裁くのではなく、その正しさゆえ、正しくなれない者を深く憐れまれたということなのです。正しくなれない者を憐れまれた、主はすべての救いのために自らを犠牲として、十字架の死を遂げられたのでした。

「アンパンマン」の中に、次のような歌詞の曲があります。「アンパンマンは君さ、勇気をだして」。やなせさんが子どもたちに、そして私たちに伝えたいことは本当の正義のために、自ら犠牲を示した者。それに満たされた経験を持つ人は誰でも、もう一人のアンパンマンとなって、誰かのために仕える者であるということではないかと思うのです。

そしてこれは、今年私たち藤が丘教会が主題としている「わたしの隣人に対して、一人のキリストになろう」。このルターの言葉に一致する理解と思われるのです。相手を助けるために自分を捨てる、本物の正義を示された、キリストが私たちのうちにあって、私たちをもう一人のキリストとして用いようと望まれて、パンとなって私たちの内にいるほど、共におられる神となられたのです。御言葉となられた、私たちの主イエス・キリストをいただいて、すべての人々に仕える群れとして、日々の生活へと遣わされてまいりましょう。(聖霊降臨後第14主日)

●こんにちは、○ラダン・ ○ラベシュ○マルです。

●早速ですが、自己紹介からお願いします。

こんにちは、○ラダン・○ラベシュ○マルです。○ラダンが苗字で、○マルはミドルネームです。○ラベシュか○ーさんと呼ばれることが多いです。

ネパール出身ですが、今は日本のスキューバ・ダイビングの機材を作っている会社に勤めています。趣味は映画鑑賞、ゲーム、愛猫と遊ぶことです。

●どこで育ったのか教えてくださいませんか？

私はネパール首都のカトマンズで生まれましたが、インドのダージリンで育ちました。ダージリンはヒマラヤ山脈の近くにある、紅茶がとても有名な地域です。私は8歳で寄宿学校に入り、大学を卒業するまでインドで勉強しました。私が通っていた学校（セント・ポールズ・スクール）は、インドで最も古い学校のひとつです。インドが大英帝国の下にあった1864年に建てられ、建物はビクトリア朝時代の建築様式で建てられています。学校は標高2,286メートルにあり、早朝はヒマラヤ山脈を見ることができます。しかし、ほとんどの日は曇り空で、まるでイギリスのような天気でした。晴れた日には「サンシャイン・ホリデー」と特別にお休みをもらえたくらいです。冬休みはネパールに2ヶ月ほど帰省しました。

寄宿学校での私の日常は、朝6時に校庭に出て体操をすることから始まりました。その後、15分間のティータイムがあり、7時に最初の授業が始まります。最初の授業が終わると、食堂で朝食をとり、礼拝へ向かいます。授業が始まるのがとても早いので、授業は午

後1時に終わりました。なので季節ごとにスポーツが決まっていて、春はクリケット、夏はサッカー、秋はホッケー、冬は陸上競技とたくさん運動をしていました。

●いつ日本に来ましたか？日本での生活はいかがですか？

私が初めて日本に来たのは2015年12月24日、○野家を訪ねるためでした。藤が丘ルーテル教会のイブ礼拝に参加させてもらったのを覚えています。正式に日本に引っ越したのは2017年12月10日です。発展途上国から来た私は、日本の清潔さや技術・インフラの進歩に驚きました。ネパールと比べて、日本での生活はとても快適で安全です。

日本での生活で私が気に入っていることのひとつは、日本人の礼儀正しさと「市民意識」です。ここに住んで、ポイ捨てをしない、周囲に気を配る、敬意を払うという価値観を学びました。

●藤が丘ルーテル教会をどう思いますか？

教会に通い始めたのは、妻と妻の家族（○野家）が礼拝に出席していたからです。私はキリスト教の学校にずっと通っていたので、見慣れた光景でしたが、正直なところ、最初の頃は説教の内容があまり理解できませんでした。しかし、教会のみなさまは私を歓迎くださり、中には英語で声かけてくださる方もいました。

最近は教会学校にも出席し、子供たちとトーンチャイムやゲームなどをして楽しんでいます。日本語の練習をするにはとても良い場所だと思います。これからもどうかよろしくお願ひします。



●信徒礼拝

○越○子

2024年8月18日の信徒礼拝は○田○一郎兄による「神様の巡り合わせ」でした。

この春、天国に旅立たれたおじ様との交わりを通して語った○田兄の体験から困難の中にもクリスチャンとしての覚悟を持っておじ様の隣人となり寄り添い続けた事をお聞きました。○田さんの信仰が神様の御心の中にあるという奨励で大変心に響きました。

●聖書月間 2024

○木○子

テーマ：「私の好きな聖句・
よくわからない聖句」

“みんなで参加して、みんなで楽しめて、それぞれに学びのある聖書月間”
という思いのこもった今回の企画です。

過去の聖書月間で何度か取り上げられた企画～講師を招いて聖書についての講話を聞く～も学びが多いのですが、教員参加型で楽しみながら学べる内容も悪くないのでは、との思いと昨年度の聖書月間テーマ～好きな聖句・疑問のある聖句～、が好評で、第2弾を期待する声もあり、今回も同じテーマとする運びとなりました。

聖書を読み込んでいる人も、そうでない人も、それぞれに大切にしている聖句、思い出の聖句、感動した聖句、落ち込んでいるときに励ましてくれる聖句、迷った時に指針を与えてくれる聖句等々をお持ちかと思います。

また一方、どうも何度読んでもよく分からない、納得いかない等解釈に困る、疑問の残る聖句もあるかと思います。

聖書月間 2024 が、そのような聖句とエピ

今月、受洗記念日を迎えた方々

4日 ○田○代姉
5日 ○本○太郎兄
9日 ○井龍之○兄、○林○紗姉
30日 吉○○沙姉、○兄、○兄

おめでとう
ございます。



わたしの隣人に対して、一人のキリストになろう
「行って、あなたも同じようにしなさい。」
ルカによる福音書10章37節

●藤が丘教会の情報は、右のQRコードから



ソードを皆で分かち合い、また疑問のある聖句は先生にご解説いただき、今度の聖書の学びに活かすことが出来る機会となることを願っています。

アンケートの配布は9月1日、提出締め切りは9月29日です。

簡単な内容でも結構ですので、ぜひお寄せください。

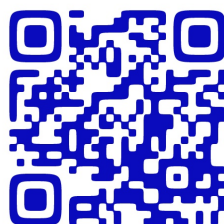
皆様のご回答をお待ちしております。

聖書月間委員： ○木○ ○谷 ○水 ○越

●牧師室より



たいへん暑い夏でしたが、主にある皆さんにおかれましては、お変わりなくお過ごしのことと思います。引き続き、ご健康が守られますように。(佐藤)



👉スマートフォンで、こちらのQRコードを読み込むと、教会のさまざまな情報を、確認出来ます。